

今後の巨額投資的事業は

パノラマ関係、清泉荘の改築、渡辺別荘跡地の取得など



三井 幹人 議員

質問：町長の言った埋蔵金の内容は。

答弁：基金の中で使えるものを全部集めれば、24億円くらいになります。自由に使えるものを埋蔵金と表現しました。

質問：今後の巨額投資事業と来年の新規事業予定は。

答弁：大型投資の見込みは、パノラマ関係、清泉荘の改築、渡辺別荘跡地の取得、高原病院の増築について一部負担をお願いされています。三菱マテリアル用地の利用、

町民センター・海洋センターの耐震、町営住宅の改築などもする予定です。

質問：歳入の現状と見通しは。

答弁：今のままいけば、町税が毎年1億円ずつ4〜5年減少し続けて、平成24年には年間予算が60億円という状態になる見込みです。こうなると町が疲弊してしまいます。パノラマの改善で24年度より3億円の繰り出しを抑え、収支の改善を図りたいと思います。

□その他の質問

*町政全般について

*少子化対策について

*観光施設貸付事業特別会計について

*雇用対策について



高原病院 富士病棟

高原病院病棟増築への支援は

利用率による応分の負担を 考えています



織田 昭雄 議員

質問：高原病院の産婦人科再開の見通しは。

答弁：努力はしているが、今のところ再開のめどは立っていません。

質問：病棟増築への支援は。

答弁：高原病院が地域医療に果たす役割は大きい。増築への支援は近隣市町村の利用率等をかんがみ、応分の負担を考えています。

質問：富士病棟の保存と支援の考えは。

答弁：富士病棟は病院のルーツであり、文化的な価値があります。病院側の考えを聞き対応したいと思います。

質問：住民懇談会で打ち出したパノラマ支援や新規農業計画等の財政面の根拠の説明を。

答弁：富士見らしさを出しつつ、減収が見込まれる1億円を賄います。町の財政を一番圧迫しているのがパノラマに支出している約3億円で、それを優先して改善します。パノラマ支援は将来負担比率の安全範囲内で行います。

補助金は既得権益となつていますが、金額だけでなく中身を精査します。

□その他の質問

*町の玄関口富士見駅の整備について

10人の議員がただしました